

重症化リスクのある患者の具体例

インフルエンザ合併症のリスクの高い患者

5歳未満（とりわけ2歳未満）の幼児

65歳以上の高齢者

以下の慢性疾患

- 肺疾患：気管支喘息、COPD、間質性肺疾患、気管支拡張症などを含む。
- 心血管疾患：先天性心疾患、心不全、冠動脈疾患、高血圧症を含む。
- 腎疾患：慢性腎臓病（ステージに係わらず）、腎臓移植を受けた方、透析治療を受けている方を含む。
- 肝疾患
- 血液疾患
- 代謝性疾患：糖尿病を含む
- 神経疾患：脳脊髄障害、末梢神経障害、筋障害、てんかん、脳卒中、精神遅滞、中等度以上の発達異常、筋萎縮、脊髄外傷、なかには筋肉機能、肺機能に問題がある人、咳、飲み込む、または気道からの液体除去が困難方を含む。

免疫抑制状態の患者：免疫抑制治療を受けているあるいはHIV感染を含む（免疫抑制治療を受けている例として、白血病などのがんによる、または化学療法、放射線療法を受けている方、または長期ステロイドなどの薬剤投与が必要な患者を含む。）

妊婦および出産後2週以内の産褥婦

アスピリンまたはサリチル酸を含む薬物治療を受け、ライ症候群のリスクのある18歳以下

BMI40以上の肥満者

ナースিংホーム等の長期療養施設利用者

喫煙者